

## 令和5年度 第2回鍋小学校 学校運営協議会記録

○ 日 時 令和5年8月24日(水) 午後3時～4時30分

○ 場 所 校長室

参加者 役職名 氏名

鍋小学校地域学校協働活動推進員、鍋支館長 前田敦子

鍋小学校PTA会長 西山和彦、PTA生活委員長 鶴岡麻須未

元鍋小学校学校評議員 橋本直、鍋保育所園長 栗野信子

校長 猿渡博実、教頭 志賀寛

1 開会

2 校長あいさつ

3 会長あいさつ

4 日程説明

5 学校の状況報告(前期 学校評価から) 志賀教頭

※令和5年度(前期)学校・家庭生活振り返りアンケート結果及び考察(HP参照)

(1) 児童の自己評価と保護者の評価に開きがある項目がある。以下は、特に開きが大きい項目。

① 子どもは、**主体的・自主的に学習する態度**が育っていると思いますか。

(肯定的な回答：児童91%・保護者60%)

② 図書館の**本や学級文庫を、たくさん読む**ことができましたか。

(肯定的な回答：児童85%・保護者40%)

③ 子どもは、**テレビやゲーム、LINEなどSNS**について家庭で決めた約束を守っていますか。

(肯定的な回答：児童92%・保護者67%)

(2) 学校の対応

②については、今年度から「家庭学習チェックカード」に「読書」欄を設けて、意識づけを行っている。また、夏休み以降は月曜日に本を持ち帰るようにして、家庭でも読書の機会を増やし習慣化を図る。

③については、7月に職員向けに情報安全講座を開いて、SNSに関する指導について研修を行った。8月には保護者向けに、オンデマンド講座を案内している。

(3) 意見交換

○(保護者) ②の読書については、学校や学級文庫の本は学校で読んで、家には持ち帰らない子も少なくない。そのため、保護者は家で子どもが本を読む姿をあまり見ていないという結果になっているのではないか。

○(地域) 自分の孫は家では学校図書館の本はあまり読まないが、市の図書館から借りてきた本はよく読んでいる。先日、学級通信を読んだら学校の本も40冊借りていると載せてあった。いつ読んだのかと聞くと、「学校で読んだ」ということだった。100冊以上借りている子も数人いた。

○(学校) 月曜日に借りた本を持ち帰って読むという取組と併せて、子どもたちの読書冊数を保護者にも伝えるようにしてみる。

## 6 協議内容

- (1) 地引網体験の実施について
- (2) 子どもたちとの交流や学校支援活動に参加していただいている方々が一部の方々に限られていることについて
- (3) どんどやの実施について

### (1) について

- 初めに、校長先生から実施の大まかな計画についてと地引網は鍋小ならではの活動で、子どもたちが大人になってからの思い出になるようなものにしたい。取組を通して高学年のリーダーシップ、自主性、積極性等を育みたいとの思いが語られた。
- 特に10月22日(日)は授業日とし実施するが、最近クラブの大会等何らかの理由で、日曜日に実施する学校行事に参加できないケースもある。そこで、参加人数、保護者の協力(送迎、子どもたちの見守り、地引網への参加等)がどれくらい見込めるか等を把握するためのアンケートについて話し合った。
- 10月22日に向けてどのような取組が考えられるか、6年生の考えを聞いてみると、以下のようアイデアが出されていた。
  - \*地引網クイズを作って昼の放送で流す。下級生に指導する。
  - \*カウントダウンカレンダーを作成する。
  - \*お知らせのポスターを作成する。
  - \*海岸清掃をする。 等々。
- 鍋松原海岸は2023年5月に愛称が「松原海岸 しまちパーク」に変わり、さまざまな取組を通して、松原海岸の魅力が発信されている。その取組と鍋小学校の地引網をはじめとする取組をタイアップさせて、鍋小の子どもたちの取組が松原海岸のイメージアップや「松原海岸 しまちパーク」の広報発信につながるようなしかけをつくっていけないか取り組んでいく。

### (2) について

- 現在は地域学校協働活動推進員の前田さんから区長さん方に相談して、区長さんが地域の役員をはじめ協力いただけそうな方々に声をかけて協力していただくという流れになっている。これが円滑にできるようにするために地域の自治組織などを把握する必要がある。そして、なるべく組織的な動きができるように考えていきたい。そのような組織は自然災害発生等の場合には特に必要となる。学校が統合されると、鍋校区は小学校のない地域コミュニティになる。学校がなくなっても必要な時に機能する組織が必要ではないか。
- 学校支援に協力いただける地域の方々の輪を広げるために、地域の自治組織等について情報を次回の学校運営協議会までに集める。

### (3) について

- PTA3役と元PTA会長の西さんで話し合い、今年度は「どんどや」をやる方向で話がまとまった。期日は令和6年1月14日(日)午後1時着火の予定。午前中は、PTAと地域の協力者でどんどや作りを行うとともに、子供会はしめ縄等正月のお飾りを各家をまわって集める。午前中出初め式に参加した消防団も午後からは協力していただく。西山会長が美化作業(8/27)後に、池端

さん方に藁の提供をお願いしに行く。

7 まとめ（省略）

8 諸連絡

（1）支館の運動会の実施について（10/1）

参加選手の世話等

（2）クリーン登校（10/24）

（3）次回の学校運営協議会 10/25（水）午後3時から

- 地引網体験の反省
- クリーン登校の反省
- 8月美化作業の反省
- どんどやに向けての準備の進捗状況
- 地域の自治組織についての状況把握
- その他

9 閉会